

北海道大学大学院文学研究院 応用倫理・応用哲学研究教育センター主催
第20回 応用倫理・応用哲学研究会

儀礼の力と グリーフケア

12/15 Wed.
18:15 ~ 19:45

ZOOM開催 事前申込制

申込は下記HPをご確認ください 申込QRコード

応用倫理・
応用哲学研究教育センター

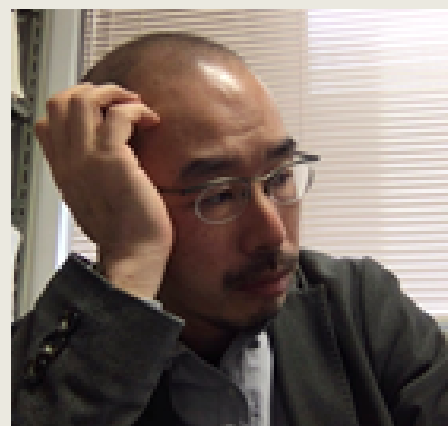


<http://caep-hu.sakura.ne.jp>



参加費無料 定員300名

東日本大震災の被災地で、「心霊現象」に悩まされる人々の相談に乗ったのは地元の宗教者達であった。彼らは、さまざまな形で「死」に直面した人々の話に辛抱強く耳を傾け、立ち直りを支えた。宗教者達はグリーフケアの担い手の中に数えられると言えるが、彼らが他の支援者達と異なるのは、ケアの場に「儀礼」をたくみに採り入れ、死者のケアを通して生者をケアしているところである。これは宗教者のならではのアドバンテージであるが、臨床宗教師として公共空間に入るときには、倫理的配慮からむしろ抑制されるべき一面でもある。近著『死者の力』を参照していくつかの事例を紹介しながら、「無宗教」の私達が、どのように死者とともに生き、宗教とつきあっていけるのか考えてみたい。



発表者 高橋 原

東北大学大学院文学研究科死生学・実践宗教学専攻分野教授

博士（文学）国際宗教研究所研究員、東京大学大学院助教を経て現職。臨床宗教師養成に携わる。近著に『死者の力—津波被災地「霊的体験」の死生学』（岩波書店、堀江宗正と共著）。

司会 宮嶋 俊一

北海道大学大学院 文学研究院 宗教学インド哲学研究室教授

申込 事前申込が必要です

応用倫理センターHP、または右記のQRコードから
申込フォームにアクセスしてお申し込みください

お申し込みは12月14日（16時）までをお願いします

問い合わせ先

北海道大学大学院文学研究院 応用倫理・応用哲学研究教育センター事務局

〒060-0810

札幌市北区北10条西7丁目

Tel: 011-706-4088

Email: caep@let.hokudai.ac.jp

HPURL: <http://caep-hu.sakura.ne.jp>

Twitter: @caep_hu